

## Toupee Picture Story

英語

## Toupee Picture Story

Alicia : Okay, so, I went back to England after being in Canada for six months, and um, I got a job! It was, it was my mom that got me the job, because she worked at the Manpower there – she worked for the government. Sent me for the interview, got the job and everything. And I thought, “Oh, well, that’s good! I’ve got a job.”

So anyway, the funniest thing was though it was a company that sold toupees...by mail. So they had ads in the paper and everything, and then they collected all these names and addresses of people that bought these toupees and then they’d phone them periodically.

But anyway, originally that wasn’t my job. So, I was secretary to the president. Lo and behold, I have to share an office with him! I have never shared an office with the president of a company before. I guess there just was no room. So anyway, I went and shared this office with him, and then a couple of weeks into my tenure there he had to go on a, on a trip. So he was gone. And so while he was gone, I wondered around the office, and he had – it was a really old building – and he had these photographs in frames on the windowsills. And, so I went looking around, and I would pick them up, and put them down, and pick them up, and put them down. And anyway, I picked one up, they, apparently they were famous people, like people on British TV like Ken Dodd and people like that. I don’t even know. Like all kinds of people that probably had toupees that you never knew.

So I picked up this one picture of him and some famous person that I cannot remember the name of, but um, I thought, and I looked at it and put it back down, but it fell on its face and it broke! And I’m like, “Oh my God, my God.” I broke his picture. I’m gonna lose my

# Toupee Picture Story

job!

※これは、Toupee Picture Story のサンプルです。残り 2 分 33 秒の続きがあります。

タイトル：かつらの写真

ところで、私は、6ヶ月カナダで過ごしたあと、イングランドに戻りました。その、私は（そこで）仕事を得たんですよ！それはですね、私の母が用意してくれました。なぜなら、彼女はイングランドの労働局で働いていましてね。彼女は政府で働いていたんです。（彼女は）私を面接に送り、仕事を得るための全てをやってくれました。で、私は思ったんです。「あらあら、これはいいこと！仕事が見つかったわ。」

それでですね、非常におかしなことがあったんですが、それはかつらを売っている会社だったんです・・・通信販売でね。なので、彼らは新聞などあらゆるものに広告をのせて、さらに、このかつらを買った人たちの名前や住所を集めては、彼らに定期的に電話をかけていたんです。

でもとにかく、そういったことはもともと私の仕事ではありませんでした。その、私は社長つきの秘書だったんです。驚くなかれ、私は社長と同じ部屋で仕事をしなければならなかったんです！私はそれまでに、会社社長と同じ部屋で仕事をすることがありませんでした。私は、とにかくスペースがなかったんだと思います。それでですね、私はこの部屋を社長と共有し始めたのですが、そこでの私の仕事が始まって数週間たったころ、彼は旅行に出かけなければならなくなりました。

## Toupee Picture Story

それで、彼は（オフィスから）いなくなったんです。で、彼がいない間、私は部屋をうろうろ回ってみました。そしたら、それはとても古い建物だったのですが、社長はフレームに入ったたくさんの写真を窓際に置いていたんですね。それで、私はいろいろと見て回って、それらの写真を持ち上げて、見ては下ろして、見ては下ろしてを繰り返していました。で、私がある写真を持ち上げたら、どうやら（写真に写っている）彼らは有名人のようでした。イギリスのテレビに出ているような人々ですね。ケン・ドッドだとか、そんな感じの人たちです。私は知りもしませんよ。その、みんなは全く知らないけど、（実は）おそらくかつらであろう、あらゆる人たちです。

で、私はこの、名前は思い出せないけども有名な人なんだろうなと思った、あの男性の写真を持ち上げたんです。私はそれを見て、下ろしたんですが、それは（ガラスの）面を下にして落ちて、割れてしまったんです！私はその、「うわ、やばい」という感じでした。私は社長の（大事な）写真を壊してしまったんです。私は仕事をクビになる、と思いました！